

答

災教育の具体的な内容を聞く。
特徴的な例を挙げると、
小中学校で行っている防
災教育の具体的な内容を聞く。
地域の催し等を通じて学習する
ことも大切であり、自主防災組
織と連携を図りながら積極的に
取り組みを進めていく。

〔防災教育〕

東日本大震災の大津波に
対し被害を最小限に食い止
めた岩手県釜石市の小中学
校の取り組みが注目されて
います。

日頃からの防災教育がい
かに重要か、私たちはもう
一度確認する必要がありま
す。

問 今後の防災教育の短・中
期的な実施案について聞く。

答 学校独自の取り組みを通して明らかになった課題に対する短・中期的な取り組みとして、防災教育委員会を設置し、専門家のアドバイスを受けながら高知市版の防災教育カリキュ

ラムを策定し、防災教育の再構築を行いたいと考えている。こ
うした取り組みを通じ、子どもたち一人一人が率先避難者として主体的に判断し、行動できる力を育んでいく。



学校における災害への備え

人事議案

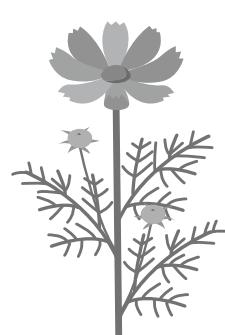
9月定例会で結果の出た
請願・陳情

【採択】

- 高知市による土地所有権の買戻しを求める件
- 学校図書館支援員の配置に関する件

【不採択】

- 大規模自然災害に対する防災対策など、住民の安心、安全を支える行政サービスの体制、機能の充実を求める意見書提出の件
- 高知市の公園の有効活用について



議員の寄附・あいさつ状は

公職選挙法で禁止されています

※あいさつ状（年賀状・暑中見舞い等）の禁止
※寄附の禁止

※香典や結婚披露宴における祝儀の禁止
(ただし、本人が出席の上、通常一般の社交の範囲内であるときを除く)

〔避難所としての学校の役割〕

災害時には学校が収容の避難所となるため、地域との連携強化や避難所運営についても事前に対策を取るべきと考えるがどうか。

答 収容の避難所は、配置する市職員だけでは十分に機能しないことも予想される。そのため、地域住民との連携や自主防災組織等との協力体制によって官民一体で避難所の運営ができるよう対策を検討するとともに、学校との連携も不可欠であると考えている。

答 収容の避難所としての機能整備および避難所に指定された学校の出入り口が少ないとことから、その整備について聞く。

答 本市が整備している毛布等の物資を備蓄する防災倉庫は、学校のグラウンドなど主に1階に設置され、津波により水没する恐れがあるため、校舎の高層階への移設を検討する。

答 体育館などの改築または耐震工事を行う際は、落下しないと考えられる工法を原則採用している。また照明器具については、屋根の構造体に直接取り付けるとともに、落下防止ワイヤーも設置することで落下防止措置を講じている。また、他の部材についても、窓等には強化ガラスを使用し、外壁には耐震性がありはがれ落ちる危険性の少ない工法などによる対策を講じている。

市民の皆様のご理解とご協力を
お願いいたします

お願いいたします